

9月全学連大会へ!

2012年8月30日
No.48

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
http://www.zengakuren.jp/

沖縄からも全学連大会に駆けつけます!

台風で延期されたオスプレイ配備に反対する沖縄県民大会の開催が、9月9日(日)に決まりました。米軍司令官は、岩国基地に駐機しているオスプレイを9月上旬にも試験飛行させ、1週間から10日で普天間基地へと飛行移動させると言っています。全学連大会、沖縄県民大会は、全国学生の団結でこの攻撃を打ち砕く大決戦です。

日米両政府は、配備のために、4月、6月に連続して墜落事故を起こしたオスプレイを「安全」と居直っています。米国防総省は8月15日、4月にモロッコで4名の死傷者を出したMV22オスプレイの墜落事故原因について、「パイロットが規定に反する操縦を行ったことによる人為ミス」とする最終報告を提出しました。これを受けて森本防衛大臣も、「機体に何らかの問題があったという兆候は一切出ていない」とコメント。8月中にも沖縄を訪問しようとしています。

他方、「尖閣防衛、日本防衛のためにもオスプレイは必要」ということがガンガンいわれています。21日には「島嶼防衛」を掲げ、沖縄～テニアン、グアムで在沖海兵隊と陸上自衛隊による上陸訓練が始まりました(～9月26日)。21日、ホワイト・ビーチに現れた強襲揚陸艦「ボノム・リシャール」は今年4月にオスプレイ対応で佐世保に配備されたものであり、これを使った演習自体が配備攻撃でもあります。

しかし、沖縄の怒りもかつてないほど爆発しています。8月18日には、那覇市の住宅街で酒に酔った米海兵隊員が女性を襲うという許せない事件も起きました。訓練中



の海兵隊が多く、多くの車が通る国道に銃口を向けるということも起きています。基地の現実に対するあらゆる怒りが県民大会に向かって爆発し、感動的な決起を生み出しています。

米軍基地職場の労働組合である全駐労沖縄地本は、「組合員の命にかかわる」として95年以来17年ぶりに県民大会への組織参加を決めました。

パート化撤回のための7・13第1波ストライキに続く基地内部からの決起です。

大学キャンパスでは学生が立ち上がっています。沖縄大学では学生有志がオスプレイ配備の是非を問う学内シール投票を呼びかけ、学生の間での真剣な議論が起きました。そして、シールを貼った500人のうち8割近い390人が「オスプレイはダメ」と意思表示しました。今は夏休みで表立ってはいませんが、県民大会当日に向けて学生と教職員が自分たちで車を調達し、キャンパスぐるみの参加を作り出そうとしています。

この沖縄から全学連大会への結集をさらに拡大し、福島をはじめ全国の仲間との団結をつくり出すために、残る10日間全力でたたかいます。(沖縄・U)

第73回全学連大会要項

【日時】9月5日(水)～6日(木)

【会場】5日午前10時～文京区民センター
(文京区本郷4-15-14)

6日午前9時～浜町区民館

(中央区日本橋浜町3-37-1)

【参加費】1000円(会場代、資料代など)

※宿泊費は除く

オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会

日時 9月9日(日) 午前11時から

(※午前10時からアトラクション)

場所 宜野湾市海浜公園多目的ひろば

主催 オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会実行委員会

8・24官邸前で野田の「原発推進」に怒り爆発！

8月22日、首都圏反原発連合の代表などとの会談で野田首相は「再稼働は必要」と開き直り、原発政策を推進すると言ひ放ちました。「予想していた通りだ」「多くの国民の声を無視して、野田は独裁者だ」「この場所での抗議もまだまだおとなしい。怒りを前面に出して、もっと激しくやる必要がある」。多くの参加者が怒りを口にしました。野田を絶対に許すな！ 2日後の24日、首相官邸・国会前での抗議行動に数万人が参加し、野田に対して直ちに怒りの反撃に立ち上がりました。

国会前のファミリーエリアには今回も多くの家族が参加し、「原発やめろ！」と叫びを上げました。横浜から来た母親は「夏休みが終わるので、小学4年生の娘と小学1年生の息子の3人で初めて来ました。娘が夏休みの自由研究で原発事故を調べたので、勉強だけでなく抗議行動にも行ってみようということ」と語りました。子どもたち



全学連大会結集アピール①

自分は沖縄出身で、生まれたときから基地があって、基地があることは「しょうがない」と思ってるとうございました。

だけど3.11があって、沖縄の基地を認めていたら、福島に原発があることも「しょうがない」となるんじゃないか。沖縄が犠牲になるだけでなく、福島も犠牲になってしまう。福島のためにも沖縄の米軍基地に反対することが大事だと思いました。

福島大生に会いたいです。(法大2年生)



ちは、自分たちで作ったイラスト入りの「NO NUKES」のボードを持参。女の子は「原発の勉強をするだけだと気持ちが暗くなったけど、ここに来て楽しかった。原発を止められる気持ちになった」と心強く語りました。

22日、首都圏反原発連合の代表などの抗議を受けた直後、野田は日本商工会議所の岡村正会頭と会い、資本家階級とともに原発推進で突き進むことで一致。原発をすべてなくすには、原発推進の民主党・自民党などの既成政党、資本家階級、そして官僚や御用学者などをすべて打ち倒すことが必要です。怒りの声をもっともっと大きくしよう。闘う労働組合を作りだし「原発反対」のストライキで闘おう。さらに官邸・国会前、霞が関に駆けつけ、100万人の労働者民衆で埋め尽くそう。その力こそ原発をなくす道だ。

全学連大会結集アピール②

今回、全学連大会の参加を決めました。沖縄からの参加費はとーても高いです。

ですが、私にはどうしても参加したい理由があります。それは私が7月、8月の官邸前行動に参加したことや、学生でやるデモや集会に参加して感じたこと考えたことを話したくてたまらないからです。しかし私の周りは忙しいので、なかなか真剣に議論する機会がありません。そんなフラストレーションのたまっている私にこの全学連大会に誘いが来ました。これは断る理由がありません。一生に今、官邸前が盛り上がっている時の全学連大会に参加しなければならないと思い大会参加をきめました。

みなさん、一緒に参加しましょう。(沖縄の学生)